

参加費
無 料

2025年度 第1回 市民講座

観光データ分析の最前線 ～福知山から未来へ～

観光地を訪れる人が、どこを歩き、何に興味を持ち、どんなふうに過ごしているのか——こうした行動を把握することは、地域の魅力を引き出し、効果的な観光施策を考えるうえでとても重要です。これまではアンケート調査が主な手段でしたが、最近ではGPSや無線LANなどの位置情報技術をはじめ、さまざまな電子的な装置を使って、観光客の行動や滞在傾向を詳しくとらえることができるようになってきました。本講座では、こうした技術を使って収集したデータから、観光者の行動の傾向や特徴をどのように分析・把握していくのかを、これまでの研究成果を交えながらご紹介します。特に、福知山城で開催されたイベント「イル未来と」での調査をもとに、実際のデータから何が読み取れるのかをご説明します。さらに現在は、AI（人工知能）を活用した新しい行動分析システムの開発も進めており、将来の観光地づくりにどのように役立てられるのか、その展望についてもお話しします。

日時

7/4 (金)

18:30-19:45
(18:10～受付開始)

場所

福知山公立大学4号館1階102教室
京都府福知山市字堀3370

お車はこちらに
駐車ください 

4号館



地域経営学部
医療福祉経営学科 教授
神谷 達夫

大手家電メーカー、通信機メーカーにてコンピュータおよびコンピュータ関連機器の設計に従事。その後、2004年福知山に定着し、大学教員として暮らす。大学では、コンピュータ関連の講義を担当することが多いが、本来の得意技はハードウェアの設計のため、今でも各種ハードウェアを設計・製作している。最近では、オーディオシステムと無線通信機に興味の対象で、時間を見つけては新しい装置を開発している。

7/1(火)16時までに申し込みフォームへ！

お問合せ

主催：福知山公立大学

TEL 0773-24-7151
MAIL kita-re@fukuchiyama.ac.jp

 **福知山公立大学** **Kita-re**
The University of Fukuchiyama 北近畿地域連携機構

